



# 立西巻き

尼崎市立立花西小学校  
校長 笠井美香  
2025. 5. 8 (木)  
No. 8

[ 校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより) ]

## 子どもは、300回

一か月に一度だけ、全校朝会があります。話したいことはたくさんあります。けれど、私に与えられた時間は、非常に短いです。しかも、1年生から6年生までにわかるようにお話するのですからそれはなかなか至難の業です。貴重な時間です。今回は、「笑顔の5月に。笑いの中身」について、お話をしました。

お年寄りは2回。大人は17回。子どもは300回。この数字は何だと思いませんか。これは、人が一日で笑う回数だそうです。子どもは一日に300回も笑うそうです。

みんなは、どんな時に笑いますか。そう。うれしい時、楽しい時、面白いものを見た時に笑っています。そして、その笑顔を見たら、周りの人はつられて、ついつい笑顔になっています。笑顔はひろがっていきます。また、人は笑顔を見ると元気になるともいわれています。

では、笑うことが増えたらいいと思うけど、よく考えたら、広がってほしくない笑いもあります。それは、人を馬鹿にし、失敗を笑ったり、悪口を言ったりしたときにおきる笑いです。

残念なことに、こういう笑いも広がるがあります。これが広がると人は元気を失っていきます。

一番笑える子どもの時に、残念な笑顔ではなく、一人一人が元気になれる笑顔が増えるといいなと思います。



先生達も一日の中で、たくさん、みんなのよさを見つけ、たくさんいい笑顔にしたいと思ってがんばってくれています。

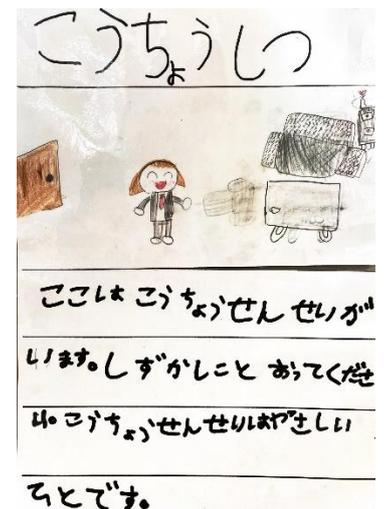
校長先生も、先生達やみんなのよいところをたくさんみつけて、いっぱい笑顔をもったり、与えたりできたらいいなと思っています。

新学期が始まって、一か月。授業中、休み時間、たくさんの元気が広がる笑顔あふれる5月にしましょう。(5月朝会)

5年1組では、先生と子ども達とで、このお話のことについて、話題に上がったと聞きました。うれしいです。子ども達には、たくさん笑っていてほしいです。これが私達大人が一番の願いです。ひと月経ち、学級にも慣れてきたころです。300回の笑顔の中身は、本物の楽しさや喜び、仲間の頑張りに、自然と拍手がわきあがり、また笑顔が増える...そういった笑顔であってほしいと思います。教室の仲間と先生とで、毎日たくさんお話をして、笑って、笑顔で満腹になってほしいです。どうぞ、お家でも、今日は、どんなことが楽しかったか、だめな笑いはなかったか「笑顔の中身」を聞いてくださるとさらに、笑顔が充実すると思います。よろしくお祈りします。

## 「校長先生、髪切った？」

じっと見て、声をかけてくれました。子どもって、よく見てくれています。普段、お話すチャンスもないので、こうして声をかけてくれてうれしいです。今日は、1・2年生が、学校探検をします。校長室の横には、2年生がかかいた案内ポスターも貼られてあります。その絵の私は、髪が茶色で、笑っています。今日は、子ども達に声をかけるチャンスがたくさん！校長室にきた1・2年生探検隊に、私も声をかけようと思います。



ちとです。